



東京都 第11回京大若手会 (G) 42名参加 (神保町) 2015/03/07 21:05 2015 03

3月7日(土)、東京神田錦町グッドモーニングカフェ錦町店で、第十一回京都大学若手会同窓会が開催されました。  
今回の試みである若手会メンバーによるミニスピーチには、4名の起業家にお声がけし、本大卒業後の軌跡と熱い想いを語って頂きました。

## 「開放感あふれるレストランで大人の知の交歓を」

今回第十一回目を迎えた若手会同窓会(以下「若手会」、代表・許志国会長)は、いつもと少し趣向を変え、若手会メンバーの中から4名のスピーチカーを迎えて開催されることになりました。

表題にある「開放感あふれるレストランで大人の知の交歓を」の文字通り、広々とした空間で、ゆったりとした会話を楽しみました。

プログラム中には、今回初の試みとして、本大卒業の起業家4名によるミニスピーチが二度に分けて挿入されました。

今回参加された方からは、「期待以上に面白く、自分の活力になりました。今ままで卒業生とはあまり積極的に関わってこなかったのですが、この会で自分の人生が変わる出会いがあるかもと感じました。」との声もあ



一次会会場の様子



司会の守谷さんと出口さん

り、非常に刺激的な会となりました。当日は若手会会長許(ジーク)氏の開会の挨拶の後、今回司会を務めた守谷さんの仕切りにより、幕を開けました。  
始めに歓談タイムがあったあと、最初のスピーチに入りました。一人目のスピーカーは、岩下宏一さん(93年法学部卒)。「キャリア半生のオモテウラ」と題して、スピーチの口火を切って頂きました。岩下さんは本大卒業後、人事畑を歩んでこられました。その後一念発起し、なんと劇団四季に入団。劇団員に当り、当初は、下積みの厳しい経験をされ、初めての配役は動物の足だったそうです。しかし、持ち前のガッツを発揮され、主役級から脇役まで一通りのポジションを経験されたそうです。その後、3年で劇団を辞めて人業界に戻ったのち、昨年スピーチやコミュニケーションに関する会社を起業されています。



会長のジーク氏による開会の挨拶

### 幹事団

- リーダー : 馬場 悟史
- 名簿作成担当 : 山野辺 貴文 松原 啓明
- 一次会司会 : 守谷 由、出口 悠
- 一次会受付 : 出口 悠 上田 甲斐 副光 純子 桜井 俊秀
- 写真・ビデオ撮影 : 上田 甲斐 松原 啓明 出口 悠 吉田 真紀
- 一次会会場案内 : 山崎 陽太郎 桜井 俊秀
- 二次会会場案内 : 出口 悠
- 京大HP記事作成 : 吉田 真紀
- 若手新聞編集長 : 吉田 真紀



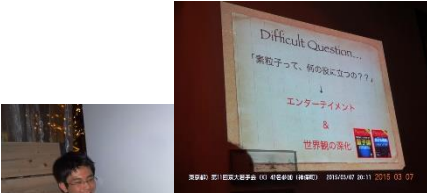
「キャリア半生のオモテウラ」  
岩下宏一さん(93年法学部卒)

スピーチの専門家によるさすがの話の運びの上手さに、同窓会は大いに盛り上がりました。

二人目のスピーカー嶋田俊平さんには、そんなブレッツシャーのかかるなか、お話を始めて頂きました。嶋田さんは、大学在学中に始められたサークル活動がきっかけで起業をされています。鴨川上流で日々自然が破壊されている現状を憂い、幼い頃に「両親の転勤で世界中を転々とした経験から「ふるさと」が欲しい」という思いを胸に、在学中に山仕事サークルを立ち上げられました。そして、現在は永田町で、さとゆめという会社を運営されています。大自然とそこに生きる人々を愛する気持ちの深さと、それを実行に移す行動力に、参加者は深く感銘を受けました。



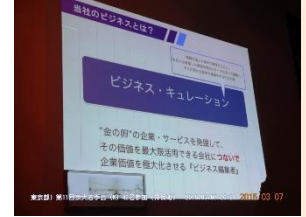
「鴨川源流での失意から永田町で起業した話」(嶋田俊平さん(04年農学研究科卒))



「現代科学の世界観」  
高橋翼さん(12年理学研究科卒)

3人目のスピーカー、高橋翼さんは、前のお二人とはガラリと変わり、IT系企業を立ち上げておられます。スピーチの内容は理系男子といった感じで、腕を振り、今動かしている腕の時間の進み方は、止まっている物より遅いとプレゼンされ、文系女子は多少の引きを見せていたようでした。本学らしい個性溢れるスピーチ内容に、同窓会メンバーはにやりとした笑みを見せることになりました。

最後にお話し頂いた黒田敦さんには、「つながりで人生はガラリと変わる」をテーマに、「コミュニケーションと繋がり」の大切さについて語って頂きました。



「つながりで人生はガラリと変わる」  
黒田敦さん(98年経済学部卒)



スピーチのお礼に総長カレー

若手会スピーチの締めくくりに相応しい、繋がりをテーマにした内容でしたが、経営されているトランスパートナーズという会社も、まさに繋がりをテーマにしており、メンバや人材紹介のサービなど、多彩な事業内容を展開されているとのことでした。

その後は、スピーカーも交えて再び食事しながらの歓談に移りました。4人の起業家の話に刺激を受け、交流会は大いに盛り上がることになりました。

一次会は盛況のうちに幕を閉じ、その後、二次会の席へと場所を変えても、話は尽きませんでした。

なお余談ですが、当日参加していた筆者の離婚した先輩曰く、彼は論理でのみ分かり合える女性を探しているそうです。会いたい、くっつきたい、そんな論理外のもは自分には理解できないので、論理でのみつながれる女性に出会えたらと思っておられる模様。そういった女性を見つけたことが出来れば、ぜひとも再婚したいとのことでした。

若手会には一体どんな出会いが待ち受けているのか、皆様のご参加をお待ちしております。

**若手会** だより

・七大学若手会の役員を兼務している許会長と山川理事が、七大学若手会の第1回講演会で、講師を務めていただいた福井俊彦氏(日銀元総裁)との会食に参加。

・京大若手会第1号名誉会員の松本元総長が、理化学研究所の理事長に就任。

### 今後の若手会予定

- ・6月13日(土)講演会@大阪  
— 『僕は君たちに武器を配りたい』等、多くのベストセラーを有する瀧本哲史教授
- ・9月5日(土)講演会および年次総会@東京  
— 和田紀夫元NTT会長

### 若手会

京都大学同窓会若手会とは、京都大学の学位(学士、修士、博士)を有し、かつ満45歳以下の若者に限定した同窓会組織です。

#### 特徴

- ①資格必要: 京都大学の学位を有する満45歳以下の若手限定
- ②学部不問: 在学時の学部、研究科、専攻を超えた同窓会組織
- ③地域不問: 日本国内、世界各地で開催の若手会に参加可能
- ④所属不問: 勤務先、業種、職種を超えた異業種の同窓交流会
- ⑤全員主役: 会則に基づき、会員が自主的に運営する同窓会組織